

## 【NEWS RELEASE】

2018年9月25日

SMBC日興証券株式会社

**2018年度秋季部店長会議 清水社長 発言要旨**

上期は厳しいマーケット環境でしたが、「2019年度に営業基盤および収益・収支において、本邦 No.1 が狙える地位の確立」という目標に、着実に近づくことができたと感じています。今がまさに、中期経営計画の折り返し地点です。この下期は、中期経営計画最終年度に力強くジャンプアップするため、着実に準備を進めなくてはならない重要な期間です。

さて、創業 101 年目を迎えた当社にとって、重要なことを 3 つお伝えします。

まず、「お客さま本位の業務運営」の価値観を、改めて認識してほしいということです。当社は創業以来、「得意先との共存共栄」、「親切で正直」という精神を大切に受け継いできました。これからも引き続き、お客さまを第一に考えていきましょう。

次に、証券会社ならではの、経済のダイナミズムを皆さんに体感してもらいたいということです。経済のダイナミズムを肌で感じ、ワクワクすることは、証券会社の社員として大きな魅力だと思います。是非、そのダイナミズムをお客さまと共有してください。優良な企業と投資家とをつなぐ金融仲介機能の発揮という証券会社の原点に立ち戻り、その本能に火をつけてください。

最後に、チーム SMBC グループとしての意識と行動を、一段高いレベルに引き上げ、グループ力を最大限に発揮してほしいということです。SMBC グループには、銀行・信託・カードをはじめとする各分野で日本を代表する金融機関が揃ったグループの力があります。これまで、グループ会社間で協働ビジネスを進めてきた結果、お客さまの幅広いニーズに応えた商品提案の実現など、極めて大きな成果が出ています。今後も、社員一人ひとりが常にお客さまのために何が出来るかを真摯に考え、コンプライアンスを遵守し、その取組みをより一層深化・進化させることが必要です。

お伝えした 3 つは、まさに当社の経営理念及びブランドスローガンの精神そのものです。改めて、日々の自らの行動や判断、部下への指示が、この考えに沿っているか確認していただきたいと思います。この下期、皆さんの更なる頑張りに期待しています。

以上